

京都ツウ・ウォーク



六道珍皇寺

第1回 『京都・魔界めぐり』 ～東山界隈のミステリースポットを訪ねて～

千年の都・京都には、不思議な伝説が残るスポットが数多くあります。東山界隈にも日本史上最大の怨霊・崇徳天皇をまつる「崇徳廟」や、地獄へつながる入り口がある「六道珍皇寺」など、数多くのスポットが！悠久のミステリースポットへ皆さんを誘います。

コース

祇園四条駅

▼ 約10分

1 崇徳廟

▼ 約5分

2 安井金比羅宮

▼ 約10分

3 六道珍皇寺

▼ 約5分

4 西福寺

▼ 約1分

5 六波羅蜜寺

▼ 約10分

清水五条駅

お茶屋などが多数あり、花街らしい情緒あふれる界隈。

この辺りは、鳥辺野へと通じる入り口で、あの世とこの世の境と信じられ、六道の辻と呼ばれていました。

幽霊子育館 (ゆうれいこそだてあめ)
その昔、毎晩鈴を買いに来る女性がいました。ある夜、後をつけてみると、女性は墓地に消え、墓の下から赤子の泣き声が。調べてみると、身重のまま亡くなった女性がお墓の中で出産し、赤子の空腹を満たすため、幽霊となって鈴を買いにきていたのです。

大正時代に建てられた町家が並ぶ小さな路地。革製品・照明器具・パン店など、職住一体となった若手作家の店があります。

2010年8月現在

- | | | | | |
|--|---|--|---|--|
| <p>すときょう</p> <p>1 崇徳廟</p> <p>1156(保元元年)年に保元の乱を起し、讃岐へと流された第75代崇徳天皇の霊をまつる建物。亡くなるまで髪も爪も切らずに世を恨み続けたといわれています。</p> <p>●拝観不可</p> | <p>やすいこんびらくう</p> <p>2 安井金比羅宮</p> <p>崇徳上皇に愛された寵姫・烏丸が、住んでいたという地に立つ神社。悪縁を絶ち、良縁を結ぶ神社としても有名です。</p> <p>●境内自由
●075-561-5127</p> | <p>ろくどうちんのうじ</p> <p>3 六道珍皇寺</p> <p>平安時代の学者・小野篁は、毎夜、地獄へ通い閻魔大王の補佐をしていたといわれ、その入口の井戸が今も残っています。</p> <p>●9時～16時
●拝観無料
●075-561-4129</p> | <p>さいふくじ</p> <p>4 西福寺</p> <p>六道の地獄絵や、壇林皇后の亡骸(なきがら)が土にかえる様子を描いた掛軸などを、お盆の時期にのみ公開。一見の価値あり。</p> <p>●9時～17時
●拝観無料
●075-551-0675</p> | <p>ろくはらみつじ</p> <p>5 六波羅蜜寺</p> <p>寺名は仏教の教義「六波羅蜜」に由来。葬送の地と霊の集まる地という「六原」に由来するという説もあります。</p> <p>●8時～17時
●拝観無料
●075-561-6980</p> |
|--|---|--|---|--|